

課題:①技術科の教科書「生物育成」「材料と加工」「情報とコンピュータ」の範囲を読んで

今年度の題材 「ブロッコリースプラウト」
「鑄造キーホルダー」
「プログラムによる計測制御」

について、自分なりにまとめてみて下さい。

提出の用紙はA4(家にあるもので可)サイズを各自用意する。提出は次の登校日が授業で

②作業記録表に日課表にあわせて日付と学習した内容を記入して提出します。

この用紙(裏面)です。提出は授業です。(休校継続の場合に記入を続けるため回収しません)

「技術は夢をかなえるためにある！」(教科書)

解説:夢や希望を持つことが、今の自分に元気や耐える力を与えてくれます。

今まで人類が願いつづけたことは、新技術の開発で実現したことも多いです。そのため、多くの人が粘り強い努力をしてきました。無理だと思わなかったこと、自分以外の何かのせいにはばかりしなかったこと。今の不便さと苦しみを忘れないで、つらさをやり抜く力に変え、本当の解決像である明るい未来をつくる知恵や技術にしたことです。

それが、本当の技術です。生きる力を技術科で学びましょう。(解説 技術科主任 荒井克典)



参考:以下の資料を見て学習を深めることも出来ます。

・3年生は技術科と家庭科を交互に実施し2週間に1回の授業で、年間約18時間の予定でした。

課題①は4月から5月の授業で3枚のプリントを用意し、実習も含め2時間の授業を予定していました。

しかし、休校により教室で授業が出来ないため、必要な説明も実習も全く出来ませんでした。

家庭学習にしても、教科書に載っていることだけではまとめるのは困難かと思いますが、可能な範囲で教科書を参考にしてまとめてみて下さい。また、教科書を参考にして植物や動物の成育の観察についてもぜひ行って下さい。

生物の育成では、必ず生育環境の調整を行っているの、どのようにして生物の育つ環境をつくっているか、じょうずに調整しているかなどの視点で、身近な動植物を観察してまとめてみて下さい。家庭にいるから逆に可能です!

・技術についてさらに知りたい方は、「バーチャル技術科ホームページ」をつくりましたのでどうぞ自由に御覧下さい。

学校のホームページ内の「教育支援」→「休校中の学習支援コーナー」からの直接リンクで別館は御覧になれます。

YouTube 動画へのリンクや自作プリントのダウンロードも可能です。(動画等の再利用はご遠慮下さい)

バーチャル技術科 <http://araitech.html.xdomain.jp/> (休校対応 別館)(本館からのパスは8344)

技術と実験 <http://jh7ozq16.html.xdomain.jp/> (技術の資料館 本館)

QR(バーチャル技術科へ)

ワークシートにある内容(ネットで見られる)

・生物育成「ブロッコリースプラウト」づくりの資料を見て、自分なりに楽しむためのポイントを書こう。

・材料と加工「鑄造キーホルダーの製作」資料を見て、自分なりに楽しむためのポイントを書こう。

・情報に関する技術の資料を見て、自分なりに楽しむためのポイントを書こう。

ビュート・シミュレーター や ビュートレーサー(模型) を使って実習を予定していますが、学校の授業が再開した後で授業で行います。無理しないで教科書で模型の制御について調べてみて下さい。

(ヴィストン株の教材を使用していますから、興味のある方はネットで調べてみるのもいいでしょう)。

